川崎市中央卸売市場北部市場

令和8年(2026年)10月　青果部　主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2026年10月 数　量 （トン）	2026年10月 平均単価 （円）	前年同月比 数　量	前年同月比 平均単価
1	野　菜	大根	北海道産・青森県産中心の入荷。 数量は減少、平均単価は高く推移しました。	587	128	84%	114%
2		キャベツ	群馬（嬬恋）県産中心の入荷。 数量はやや減少、平均単価は大幅に高く推移しました。	616	159	96%	173%
3		きゅうり	埼玉県・群馬県産中心の入荷。 数量はやや増加、平均単価は高く推移しました。	258	521	106%	119%
4		ねぎ	北海道産、東北産、関東近郊中心の入荷。 数量は増加、平均単価は安く推移しました。	216	372	114%	84%
5		たまねぎ	北海道産中心の入荷。 数量は増加、、平均単価は大幅に安く推移しました。	646	84	115%	40%
6	果　実	ぶどう	数量は大幅に増加、平均単価はかなり安く推移しました。	80	1,061	185%	68%
7		りんご	数量は増加、平均単価は安く推移しました。	213	339	118%	85%
8		柿	数量はやや減少、平均単価はやや安く推移しました。	186	303	91%	95%

【増減基準】
①並み、横ばい：（＋－）0～2%
②やや増加（減少）：（＋－） 3～10%
③増加（減少）：（＋－）11～20%
④かなり増加（減少）：（＋－）21～50%
⑤大幅に増加（減少）：（＋－）51%以上